

「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けて

～市民協働による持続可能なまちづくりのモデルケースとして～

グリーンウェイブ(～6月15日)に参加しよう

グリーンウェイブとは・・・

生物多様性条約事務局(カナダ)が、2008年から全世界に参加を呼び掛けているもので、国連の定める「生物多様性の日・5月22日」の朝10時(現地時間)に、世界各地の青少年の手で、それぞれの学校や地域で植樹などをおこなうことにより、その行動が地球上を東から西へと波のように広がっていく、つまり「緑の波(グリーンウェイブ)」をつくろう、というものです。

(公式サイト <http://www.greenwave.go.jp/>)

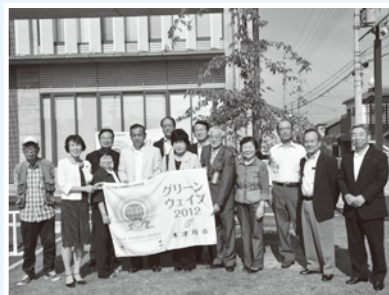
昨年度のグリーンウェイブの取組み

市役所や市内の小・中学校、森林ボランティア、そして学研木津北地区の保全活動団体が参加し、苗木の植樹をおこないました。

※学研木津北地区・・・国の閣議決定に基づき、UR都市機構によるニュータウン開発事業が中止となった地区です。

この地区には、オオタカやカスミサンショウウオ等の貴重な生物に代表される里山の豊かな自然が残されています。この里山では、活動団体が里山保全活動のほか、鹿背山城址の保全・活用の文化的活動や地元名産の鹿背山柿の農業振興などの活動をおこなっています。

市では、このような里山を維持管理するため、生物多様性保全に向けた取組みをおこなっています。



<活動写真①>



<活動写真②>

グリーンウェイブ活動に参加しませんか

市においてもグリーンウェイブ活動を推進しています。

活動は、団体または個人でも参加できます。皆さんも、グリーンウェイブ活動に参加して、木津川市から「緑の波」を起こしませんか。

申込期限 6月14日(金)まで

苗木本数 苗木種類 エゴノキ、ナナカマド、フナ、ムラサキシキブ、ヤマムラサキ、ヤマボウシ(各5本)

その他 ・苗木は、各樹種本数に限りがあります。(先着順)

・苗木は、市役所本庁舎での手渡しとなります。

・苗木の成長を確認するため、1年後に苗木成長写真の提出が必要となります。

参加イメージ

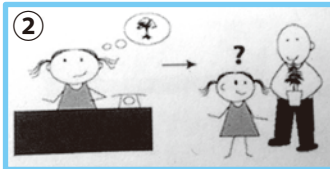
①学校や地域のグループ、友達、家族に呼びかけて参加をする仲間を集めましょう。また、一人からでも参加できます。

②どの場所に、どんな樹種を植えるか、計画を立てましょう。

③学研企画課へ苗木の提出を申し込み、計画の実行です。

④あなたの活動の様子や感想を他の人と共有しましょう。

1年後の苗木の成長写真を学研企画課へ、提出してください。



グリーンウェイブ
(緑の波)
活動の開始です!

